

秋晴れの日には、銀杏が実っている法円坂・大阪城近辺の施設やお店に来てください。心躍る催し、美味しい食べ物、楽しいお店がいっぱい!



超ローカル・ミニコミ紙

発行：一般財団法人大阪市教員会館



▲ミニミニ難波宮講座の様子

前回は、推古天皇から持統天皇まで、6世紀末から7世紀末の約100年間で、飛鳥、難波、近江と宮が遷っていた話をしました。今回は、なぜ、遷っていくことになったのか。宮殿の大きさの差、大きくなるのにはどんな意味があるのか。藤原京として都が確立していく経緯をお話します。

ミニミニ 難波宮講座

街路樹のイチヨウに、たくさん銀杏が実っている法円坂。大阪城近辺にある施設やお店で、お買い物やお食事、見学など、秋の一日を過ごしてみたい方が多いでしょう。

1. 前期難波宮からみた宮殿構造の変化
「ミヤコ」とは、天皇をあらわす「宮」と場所をあらわす「処」をあわせた言葉で、天皇の居る場所という意味になる。6世紀末より前の日本では、天皇が代われば、次の天皇の居所が代わるのが当然であった。当時の政治の在り方は、大和朝廷を構成する有力な氏族(氏族)が定まった仕事を分担して、朝廷を運営していた。その氏族は大和を中心に畿内に居住していて、必要な時に天皇の住る宮に集まった。実際の仕事は、氏族の家来が、実際の土地で行っていたので、宮は大きくなくてよかった。

2. 京をもった藤原京
中央集権国家として確立するのは、大化の改新から半世紀後の701年の大宝律令の制定である。律令国家への転換は半世紀をかけて行われた。大和天皇が造営した藤原宮は画期である。藤原宮には宮の外側に基盤目状の道路によって区画された条坊(京)が設けられた。中央官庁で働く官人は、自分の所属する官庁に毎日勤務することが必須の条件となり、京に住むこと

645年の大化の改新で有力豪族の蘇我氏を滅ぼした中大兄皇子を中心とする新政治の緊迫した情勢に対応するため、天皇に権力を集中させる中央集権国家をめざし、公地公民制に移行しようとした。いままでは、豪族が行っていた仕事を天皇が直接、行うようにするために、宮に役所が必要になった。また、国の政治は天皇の家来や豪族が官僚となって、行うようになった。前期難波宮では、朝堂院や東西に官衙と呼ばれる役所が、西に宮側と仰々豪族や官僚も宮の近くに住むことになった。そのため、前期難波宮は面積として大きくなった。

1. 前期難波宮と飛鳥の諸宮(2)
「大和朝廷」から「律令国家」への転換は、豪族の配下で仕事をしていた者たちが、直接天皇に仕える官僚へと転身することを意味し、毎日天皇のもとにあった役所に通うことによって俸禄を得るという形式に変わった。政治を行うための藤原宮は天皇の代わりとは関わりなく、初めて固定された宮となった。

参考文獻
寺崎保弘「藤原京の形成」日本史リブレット、山川出版社、2002年
吉川真司「飛鳥の都」岩波新書2011年
古内絵里子「古代都城の形態と支配構造」同成社、2017年
相原嘉之「古代飛鳥の都市構造」吉川弘文館、2017年

がもとめられるようになった。「大和朝廷」から「律令国家」への転換は、豪族の配下で仕事をしていた者たちが、直接天皇に仕える官僚へと転身することを意味し、毎日天皇のもとにあった役所に通うことによって俸禄を得るという形式に変わった。政治を行うための藤原宮は天皇の代わりとは関わりなく、初めて固定された宮となった。

も参加していただきました。淀川中小企業振興協同組合は、ベトナムやフィリピンなど外国人の技能実習生が共同受入事業をされており、今回は、日本語の講習会のと、参加された外国人技能実習生のみなさんが清掃活動に協力してくださいました。

友情は千四百年の彼方から 四天王寺ワッソ in なにわのみや20周年記念 開催!
「テーマ」「結ぶ」に基づいた1400年前の古代日本と東アジアの交流を再現。華やかな衣装と演舞、ワッソの掛け声で3年ぶりになにわの宮を盛り上げます。



▲難波宮跡公園の清掃後の記念写真

も参加していただきました。淀川中小企業振興協同組合は、ベトナムやフィリピンなど外国人の技能実習生が共同受入事業をされており、今回は、日本語の講習会のと、参加された外国人技能実習生のみなさんが清掃活動に協力してくださいました。

SHITENNOJI WASSO OSAKA
四天王寺ワッソ
20th Anniversary
Let's enjoy time travel from Remains of NANJWA-NO-MIYA Palace
日時 1日目[プレイベント] 2022年11月5日(土) 10:30~16:00
2日目[本祭] 2022年11月6日(日) 10:30~17:00
場所 史跡なにわの宮跡(大阪市中央区法円坂)
※11月6日[本祭]雨天時屋内開催 大阪国際交流センター 13:00~

お買い物・お食事は
もりのみやキューズモールBASEまで!
Manufacture 38
Q's MALL
もりのみやキューズモールBASE

NPP知らせ文
難波宮・大阪城・法円坂界隈に立地する会館、ホール、飲食店などが、大阪の歴史の出発点である難波宮の顕彰と緑豊かな大阪城・法円坂地域の活性化・振興を目的として「ナニワノミヤ・パレス・パートナーシップ」(略称NPP)という連携協定を結び活動しています。
11月17日(木) 15時30分から
法円坂ストリート・クリーンアップ作戦
第51回 日時/11月17日(木) 15時30分から16時30分まで
参加費/無料 車手、ごみ袋は用意します。
内容/ミニミニ難波宮講座のあと、難波宮跡公園と周辺道路のゴミ拾い、清掃をします。(清掃に使う作業用手袋、ゴミ袋は会館で用意します)
ミニミニ難波宮講座は「前期難波宮と飛鳥の諸宮」(3)です。
集合/大阪市教育会館(アネックス パル法円坂)3階6号室
申込み/お名前を財団事務局までお知らせください。
(6941-0951)
今後の予定
第52回 2023年3月16日(木) 15:30~
ミニミニ難波宮講座は「藤原京と前期難波宮(1)」

大阪歴史博物館 特別企画展
「刀剣」古代の武といのり
刀剣は、日本列島には弥生時代にはじめてもたらされ、その威力や輝きから神聖視され、戦いに用いる武器であるとともに、権力者の偉容を示す権威の象徴となりました。近年の研究では、刀装具を含め、中国や朝鮮半島からの影響やその製作方法などさまざまなことが明らかになりつつあります。
本展覧会では、大府及び古代歴史文化協議会を構成する14県(全)の古墳時代の刀剣類を一堂に集め、刀剣から見た日本列島の古墳文化の特徴を紹介し、ヤマト王権と地方の交流や刀剣が古墳時代社会において果たした役割を明らかにします。関東から九州にかけての古墳文化を彩った刀剣を通じて地域特有の古墳文化を行ってみたい方、古墳文化を知り、文化を育んだその場所(近埼玉県・石川県・福井県・三重県・奈良県・和歌山県・兵庫県・岡山県・広島県・鳥取県・島根県・福岡県・佐賀県・宮崎県)
会 期 10月15日(土)~12月4日(日) ※火曜日休館
開館時間 午前9時30分~午後5時 ※入館は開館の30分前まで
場 場 大阪歴史博物館 6階 特別展示室
観覧料 大人600円(500円)、高校生400円(300円)
※()内は20名以上の団体割引料金。
※中学生以下・大阪市内在住の65歳以上(要証明提示)の方障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料



▲福岡市吉武高木遺跡3号木棺墓出土品 文化庁蔵 国指定重要文化財

大阪市教員会館 文化厚生事業のご案内

英語教育のためのフォニックス指導法ワークショップ

フォニックスを学習すると次のような利点があります。
 ①英語の発音がよくなる。
 ②つづりの丸暗記が必要なし。
 ③学習していない単語・文章も読めるようになる。
 フォニックスの指導法を学ぶことができます！英語の授業にも役立ちます！

講師 秦 清子
 (大阪ユネスコ協会プロジェクトアドバイザー)
日程 11/27(日) 10:00～12:00
費用 3,000円(資料代含む)

大阪市ユースオーケストラ×大阪市教員会館クリスマスコンサート～音楽を楽しむクリスマス～

日時 12月18日(日) 14:00～(約1時間)
会場 大阪市教育会館(アネックスパル法円坂)
定員 50名
参加費 500円(当日お支払いください)
 ※未就学児に限り無料
申込期 12月13日(火) ※先着順で定員になり次第締切

大阪歴史博物館 特集展示「新発見!なにわの考古学2022」

令和2年(2020)から3年(2021)度を中心に、一般財団法人大阪市文化財協会・大阪市教育委員会が実施した大阪市内の遺跡発掘調査の中から、主な調査成果を出土遺物や写真パネルで紹介いたします。
 大阪市内には数多くの遺跡が埋もれており、毎年各地で発掘調査が行われています。本展覧会では、JR 森ノ宮駅近くで見つかった弥生時代の木製農具や、中世の渡辺津(わたなべのつ) 推定地出土した土器・陶磁器と瓦、久留米藩蔵屋敷跡で出土した九州産土瓶と土師器皿、梅田墓の蔵骨器などを展示します。こうした市内の各所で日々積み上げられる新たな発見から、大阪の歴史の重なりを感じていただければ幸いです。

会期 9月7日(水)～11月14日(月) ※火曜日休館
開館時間 午前9時30分～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで
会場 大阪歴史博物館 8階 特集展示室
観覧料 常設展示観覧料で観覧いただけます。大人600円(540円)、高校生・大学生400円(360円)
 ※()内は20名以上の団体割引料金
 ※中学生以下・大阪市内在住の65歳以上(要証明提示)の方、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料



梅田墓の蔵骨器 大阪市教育委員会蔵

10 2022 October

1 sat	ビール講座 10/1(土)
2 sun	
3 mon	習いごと広場 秋の教室 10/1～開講 全14講座
4 tue	
5 wed	
6 thu	大阪歴史博物館 特集展示 「新発見!なにわの考古学2022」 9/7(水)～11/14(月)
7 fri	
8 sat	
9 sun	
10 mon	スポーツの日
11 tue	もりのみやキューズモールBASE 10/2 プロQ学園「サッカー・フットサルのなぞ」
12 wed	10/8,22,29 キュー極の選択
13 thu	10/10 まちライブラリー ブックフェスタ・ジャパン2022
14 fri	10/15,16 厳選ワクワク★マルシェマーケット
15 sat	
16 sun	
17 mon	
18 tue	大阪歴史博物館 特別企画展 「刀剣～古代の武といのり～」 10/15(土)～12/4(日)
19 wed	
20 thu	
21 fri	マジック講習会 10/22(土)
22 sat	
23 sun	
24 mon	もりのみやキューズモールBASE 10/22 Shokoマルシェ
25 tue	10/23 からだ健やかフェスタ
26 wed	10/29,30 パン天国 毎週水曜 水曜マルシェ
27 thu	
28 fri	
29 sat	市民ギャラリー 「秋の重慶 名作画展」 9/28～11/29
30 sun	
31 mon	

11 2022 November

1 tue	
2 wed	
3 thu	文化の日
4 fri	
5 sat	もりのみやキューズモールBASE 11/5,6 パン天国
6 sun	11/19,20 厳選ワクワク★マルシェマーケット
7 mon	11/12,26 キュー極の選択 毎週水曜 水曜マルシェ
8 tue	
9 wed	
10 thu	
11 fri	
12 sat	
13 sun	
14 mon	
15 tue	NPP クリーンアップ作戦 11/17(木)
16 wed	
17 thu	
18 fri	
19 sat	大阪歴史博物館 特集展示 「大阪近郊の農業～農具とわざの諸相～」 11/16(水)～令和5年1/23(月)
20 sun	
21 mon	
22 tue	
23 wed	勤労感謝の日
24 thu	
25 fri	バルーン講習会 11/26(土)
26 sat	
27 sun	フォニックス指導法 ワークショップ 11/27(日)
28 mon	
29 tue	
30 wed	

12 2022 December

1 thu	
2 fri	市民ギャラリー 「重慶 扇子絵展」 12/1～
3 sat	
4 sun	
5 mon	
6 tue	
7 wed	
8 thu	もりのみやキューズモールBASE 12/10,24,31 キュー極の選択 毎週水曜 水曜マルシェ
9 fri	
10 sat	
11 sun	
12 mon	
13 tue	
14 wed	
15 thu	
16 fri	ユースオーケストラ クリスマスコンサート 12/18(日)
17 sat	
18 sun	
19 mon	
20 tue	
21 wed	
22 thu	
23 fri	
24 sat	
25 sun	
26 mon	
27 tue	
28 wed	
29 thu	アネックスパル法円坂休館日
30 fri	～1/4(水)
31 sat	

お問い合わせ・お申し込み

ブルーの文化・厚生事業
 習いごと広場のお申し込みは
 アネックスパル法円坂での会議は

一般財団法人 大阪市教員会館
事務局 大阪市教育会館 1階
 TEL 06-6941-0951 FAX 06-6941-7474
 E-mail:kaikan@zaidan.or.jp

大阪市民教育研究所
事務局 大阪市教育会館 2階
 法円坂教育青年文庫 2階 教育研究団体支援室 R階
 TEL 06-6948-5418 FAX 06-6948-5419
 E-mail:kenkyusho@zaidan.or.jp

ANNEX 大阪市教育会館 アネックス パル法円坂
 TEL 06-6943-5021 FAX 06-6945-4833
 E-mail:annex@zaidan.or.jp

URL <https://www.zaidan.or.jp>

最寄り駅のご案内

地下鉄谷町線・中央線「谷町4丁目」駅10番出口より
 地下鉄長堀鶴見緑地線・中央線「森ノ宮」駅2番出口より
 JR環状線「森ノ宮」駅より 各駅より徒歩約10分

